

学習者主体の授業づくりに向けた「振り返り」の事例

| | | | |
|-----|-------------|-------|-----|
| 学校名 | 南九州市立中福良小学校 | 児童生徒数 | 20人 |
|-----|-------------|-------|-----|

振り返りをしている子供の様子や、振り返りの視点、振り返りの記述等

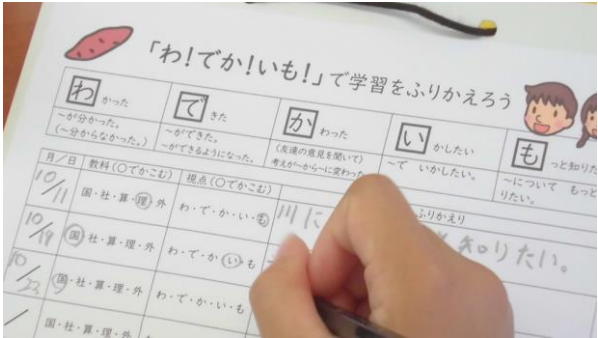


| | | | | |
|--|---------------------------------------|--|----------------------------|-----------------------------------|
| わ かった ~が分かった。 (~分からなかった。) | で きた ~ができた。 ~ができるようになった。 | か わった (友達の意見を聞いて) 考えが~から~に変わった。 | い かしたい ~で いかしたい。 | も っと知りたい ~について もっと知りたい。 |
|--|---------------------------------------|--|----------------------------|-----------------------------------|

| 月/日 | 教科(○でかこむ) | 視点(○でかこむ) | ふりかえり |
|-------|-----------|-----------|-------------------------|
| 10/11 | 国・社・算・理・外 | わ・で・か・い・も | ※Xのはいくが分かった。 |
| / | 国・社・算・理・外 | わ・で・か・い・も | としかいかなかったもれいせいにはんたししたい。 |
| / | 国・社・算・理・外 | わ・で・か・い・も | 新しい分数のきまりが分かった。 |
| 10/19 | 国・社・算・理・外 | わ・で・か・い・も | ごかしはめずらしいということ |
| 10/23 | 国・社・算・理・外 | わ・で・か・い・も | 文章の書きかたが分かった |
| 10/30 | 国・社・算・理・外 | わ・も・か・い・も | 分数が小数にできた。 |
| 11/3 | 国・社・算・理・外 | わ・で・か・い・も | 小数が分数にできた。 |
| 11/8 | 国・社・算・理・外 | わ・で・か・い・も | GDPについてもっと知りたい |

振り返る視点に合わせて、自分たちの言葉で振り返りができている。学習してみて、最初のイメージからの変容を実感できたり、分かったことから、次の学習へ繋がる振り返りが出てきたりした。

振り返る視点を決めて、振り返りを行わせた。それぞれの視点には文例を示し、短時間で記入できるようにした。カードは、他の教科でも使えるようにした。



取組についての概要 (成果)

10月23日(月) 第5学年 国語科「固有種が教えてくれること」における実践他

- 国語科の授業だけでなく、各教科でカードやノート、ワークシートへの記入を生かした振り返りを行っている。「わ!でか!いも!」で学習を振り返ることで「わ=わかった」、「で=できた」、「か=かわった」、「い=いかしたい」、「も=もっと知りたい」各観点のうち、一つを書くことで振り返らせている。
- どの教科でも取り組むことで、1単位時間での振り返りを習慣化することができ、「前の時間に何を学習したか」、そして「今日の学習で何が大切だったのか」を自分の言葉で言えるようになってきている。また、その振り返りでよかった点をさらに次の授業の導入時で扱い、児童を褒めるチャンスの言葉にも生かしている。